

筑波大学「世界を変えよう基金」鈴木奨学金

2023 年春学期奨学生募集要項

筑波大学「世界を変えよう基金」は、本学客員教授を務めていた鈴木英明氏の提唱により 2015 年 12 月に創設され、大学内外の社会的・文化的ニーズに貢献する活動を行う筑波大学生を対象に資金支援を行っています。本基金の活動資金はすべて、鈴木氏の提唱に賛同する個人からの寄付で賄われています。

2020 年の新型コロナウイルス感染拡大により経済的に困窮する学生が急増した状況に鑑み、経済的困難に直面しながらも海外の政治経済社会情勢に関心を有し、将来社会に貢献する意欲を有する学部生に対して、2020 年 7 月から鈴木奨学金を支給しています。

1. 支給条件：奨学金を返済する必要はありませんが、春学期期間中の 4 月~8 月に隔週開催される「鈴木奨学金勉強会」に参加し、レポートの提出及び発表を行うことを支給の条件とします。「鈴木奨学金勉強会」は、日本語グループと英語グループの二つがあります。参加したいグループのどちらかを選んで申請してください。

- ① 日本語グループ：東南アジア諸国（タイ、インドネシア、フィリピン、ベトナム、マレーシア、シンガポール）の経済・金融市場動向を分析。
- ② 英語グループ：経済社会問題に関する英語の専門書について議論。

2. 支給金額：「鈴木奨学金勉強会」への参加（レポート事前提出・当日発

表) が確認される毎に 1 万円、学期内で最大 10 万円を支給します。前後 4 回の勉強会のうち 2 回不参加した場合には、奨学金の支給は終了します。

3. 支給時期：毎月「世界を変えよう基金」人材育成プログラムへの参加回数を集計し、翌月に大学本部事業開発推進室から奨学金を振り込みます。

4. 応募資格：2 年生以上の学部生で

① 授業料、寮費・家賃、生活費の相当部分を自らのアルバイト収入、奨学金その他収入から支払っており、かつ

② 海外の経済社会情勢に関心を有し、海外で将来活躍する意欲を持つ学生。

(注) 本奨学金は、半期ごとに奨学生を募集します。過去に本奨学金支給を受けた学生も応募資格を充足していれば、何回でも申請できます。

5. 募集人数 : 4 ~ 6 名程度

6. 申請書提出期限 : 下記のサイトにアクセスして、オンライン申請書を 1 月 22 日までに提出してください。

<https://forms.gle/vw3D7DgaG9GZcgnM8>

7. 奨学生の選考及び決定：「世界を変えよう基金」運営委員会が奨学生を選考・決定します。上記申請書を基に 1 月下旬に書類選考を行い、書類選考通過学生には成績証明書の提出を求めるとともに、必要に応じ 2 月上旬に ZOOM 面接を行います。奨学生の最終選考は 2 月末までに行います。書類選考・最終選考の結果は大学本部事業開発室から各申請者に通知します。